

# オレンジテニスクラブOB会発起について

早大オレンジテニスクラブ 第1代 岡本義明

1973年3月、既存のテニス同好会に飽き足らず、学外学生との交友ができるテニスクラブの設立を目指して、『早大オレンジテニスクラブ』がスタートしました。当時の米国オレンジボールという若手プレイヤーの登竜門的大会から『オレンジ』の名をもらっている通り、初心者、経験者分け隔てなく楽しめるクラブが活動し始めたのです。以来、早稲田大学の校歌のこどく「集り散じて人は変れど」その意思是脈々と受け継がれ、大学同好会テニス界では大きな存在となっており、大変うれしく思います。

しかし、近年のオレンジテニスクラブの現状は、コート代の高騰、年間スケジュールの過密、入部者の減少等の問題を抱え、役員は大変苦勞をしてクラブ運営しています。この中、毎年OBは増え続け、連絡コストと手間を現役役員だけに任せ切りでいることは、限界にきていると思われます。現在、OBの情報収集も現役に任せ切りです。OB情報を把握し、更新する仕組みも機能していません。通信費を継続的に生み出す仕組みもありません。OBが1代から33代まで690名と増え続けているにもかかわらず、これが現状です。

今年6月14日、椿山荘で35周年記念行事が行われました。この席で出席者の皆様からOB会設立準備の承諾をいただき、この時点よりOBの親睦とオレンジテニスクラブを支援する仕組みを作る決意をしました。1, 3, 4, 33, 34, 35代の35周年出席者の有志により設立準備会を立ち上げました。その後、メンバーを加えながら準備作業を進め、9月からは現役の役員とともに会議を4回重ねております(9/6, 10/5, 11/3, 11/29)。また、設立の為の準備金は1, 2, 3, 4代のOBにお願いし31名のOBより借り入れました。

オレンジテニスクラブOB会発足のご協力を賜りたくご案内をいたします。趣意にご賛同いただき、ご支援ご指導をよろしくお願い申し上げます。

2008年12月18日

## 発起人 (順不同)

(発起人は主に35周年記念行事ご出席の際に会の発足に賛同された方です)

第1代	5名
第2代	5名
第3代	5名
第4代	4名
第21代	3名
第23代	1名
第30代	1名
第32代	3名
第33代	3名
第34代	2名
第35代	3名

OB会発足の情報はオレンジテニスクラブホームページ <http://orange-tc.net/> のBBS-OBで公開しています。

## 早稲田大学オレンジテニスクラブOB会（稲門会） 設立のご案内

### オレンジテニスクラブのOB会 を 設立します

- ・ OB会を組織し、早稲田大学公認の校友会として登録します。
- ・ 登録名は「早稲田大学オレンジテニスクラブ稲門会」とさせていただきます。

なぜ？

⇒ 『設立経緯について』  
をご覧ください。

### オレンジテニスクラブOB・OGは 手続きなく皆さま 会員 となります

- ・ オレンジテニスクラブ卒業の皆さまは全員、OB会設立と同時に会員として  
いったん登録させていただきます。

手続きなど必要？

手続きはありません。  
卒業生は皆さま会員です。  
お金がかかったりするの？  
現時点ではかかりません。  
また、会員の承諾なく  
金銭を請求することなども  
一切ありません。

**[入会金] 一律なし とします**  
**[会 費] 義務的なお支払いはありません**  
**「会員」のうち、年会費を納めていただいた方を特に「正会員」とします**

- ・ 会費についての詳細は、設立総会・設立記念行事にあわせてご案内申し上げます。

会員・正会員の違いは？

なぜ年会費が必要？  
お金の管理はどうなる？  
⇒ 『FAQ』をご覧ください。

### 設立総会 ならびに 設立記念行事 を行います (2009年2月28日(土)を予定しています)

- ・ 後日あらためて正式にご案内申し上げます。
- ・ 上記予定日の約1ヶ月前までに郵送にてご連絡いたします。
- ・ 案内が無い場合は事情により延期になったとお考えください。
- ・ 設立総会での承認を以てOB会の正式な発足となります。
- ・ 設立記念行事については設立総会后に懇親会を早稲田近辺にて予定しています。

OB会の活動内容は？

⇒ 『活動概要について』  
をご覧ください。

会則は？

⇒ 設立総会のご案内に  
あわせてお送りします。

退会希望などは？

⇒ 『FAQ』をご覧ください。

## 早稲田大学オレンジテニスクラブOB会 設立準備会

第1代 岡本 義明  
第3代 松木 孝光  
第3代 木村 博  
第4代 柳澤十久二  
第17代 南雲 恒昌  
第21代 加藤 雅己  
第21代 箭内 猛人

第21代 國分 崇良  
第23代 松永 進  
第33代 山崎 俊佑  
第34代 山本 達也  
第35代 宮本 卓典  
第35代 北埜 文香

## 早稲田大学オレンジテニスクラブOB会 設立の経緯と方向性

35年の歴史を積み重ねてきたサークルなのに、依然としてOB会がない

「OB会があったらいいな」という思い

現役組織の状況

学生時代のサークルへの思い

### すべて現役生にまかせっきり

創立記念パーティーは現在まで現役生が主催していましたが5年に1度の行事であるため、現役幹部だけで万事うまく行うのは極めて難しい状況です。35年の歴史を積み重ね、690名のOBが輩出された中、創立記念パーティーのような行事は、OBと現役生の双方が一致協力して行っていく必要があります。また、現役組織の厳しい状況があります。

### OBへの連絡体制の構造的問題

OBからの支援体制がない下で、OBが年々増加する中、将来まで考慮すると現役生だけで通信費を負担し続けることは困難です。現役生だけではOB名簿の更新がなかなかできません。数年前に導入されたE-mailによる連絡は、最近の迷惑メール防止技術の向上で、ここへきて連絡メールが届かないケースが急増しました。OBへの連絡体制を再構築する必要が生じました。

OB会設立の気運 : 上記要因に加え、すでに第1～4代の一部OB間でOB会設立の気運が高まっていた

35周年記念パーティーにて、OB会の設立を提起 ⇒ 賛同

有志メンバーによる「設立準備会」の設置 ⇒ 各種準備の開始 ⇒ 現在に至る

## 5 つ の 柱

会員相互の親睦を深める

連絡体制を充実させる

現役生の活動への支援

現役とOBの親睦を深める

オレンジの永続的発展

## 今後の主な予定

- ・ 本OB会を、早稲田大学公認の校友会として登録します。
- ・ 正式名は『早稲田大学オレンジテニスクラブ稲門会』とします。
- ・ OB会の設立総会および設立記念行事を行います。
- ・ 『創立記念行事（〇周年記念パーティー）』を現役生の主催から、OB会と現役生との共催とし、創立記念パーティーを盛大かつ安定的に挙行します。
- ・ OB会として、懇親会などの行事を年1回以上行います。
- ・ OBへの連絡体制を変えます。現状の連絡体制を見直し、重要な連絡は郵送に切り替えます。OB会および現役から各OBに対する連絡の費用はOB会にて負担します。
- ・ 連絡内容についても受け手（OB）のニーズを第一に大幅に見直します。これまでは単なる「行事連絡」になりがちでしたが、今後は「広報活動」に重点を移します。

## OB会活動概要（予定）

<p>総 会</p>	<p>年に1度、定期総会を行います。 （定期総会にあわせて何らかの行事も行います）</p> <p>設立に際しては、設立総会・設立記念行事を行います。</p>
<p>懇親会・交流会 など</p>	<p>年に1回以上、懇親会や交流会を行います。 OBのみで行う場合と現役生を交える場合とがあります。 将来的にはテニスを伴うものもできればと考えています。</p>
<p>創立記念 パーティー</p>	<p>創立記念パーティーについては、これまで現役生の主催でしたが、これをOB会と現役生との共催とします。現役生については、OB会からの招待・優待を検討しております。また、現役時代に1度は経験できるよう、4年に1度の開催とすることも検討しています。</p>
<p>広報活動</p>	<p>OB会の活動および現役生の活躍について、OB会会員が情報を得られるよう、広報活動を行います。広報紙については年2～3回の送付を予定しています。また、現役生からOBへの郵送連絡に必要な費用についてはOB会から拠出します。</p> <p>2009年度に会員名簿を作成する予定です。その後も、数年に1度、会員名簿を作成します。</p>
<p>現役生支援 （活動支援）</p>	<p>後輩のオレンジテニスクラブでの活動を物心両面で支援します。 経済的な支援も行いたいと思います（「毎週金曜日の練習はOBが提供するコート」など）。</p>
<p>現役生支援 （就活支援）</p>	<p>後輩の就職活動を支援するため、OBと現役生の交流（情報交換）の場をOB会としてセッティングし、OB・現役生双方が有益な情報を得られるよう図ります。（会としての就職先斡旋は行いません）</p>

その他、ご提案などございましたら、設立準備会までご連絡ください

早大オレンジテニスクラブOB会 設立準備会

### 会員とは？

OB会はすべてのOBと現役生のために創設します。この基本によりオレンジテニスクラブの全ての卒業生を「会員」とさせていただきます（現役生は「現役会員」となります）。

※ 現在の会員数（オレンジOB総数）：約690名

### 会費はあるのか？

会費はございます。年会費制を予定しています。会員の皆さまへの連絡通信費や総会等の会場費など、OB会の運営に費用がかかるためです。また、会として現役生の活動への支援を検討しております。

オレンジテニスクラブOB会と現役クラブの発展のため、ひとりでも多くの方のご協力をお願いしたいと思います。

### 会費を払うのはイヤなのですが…

会費は強制ではありません。年会費納付の有無にかかわらず、すべてのOBが原則として「会員」です。ただし、年会費を納めていただいた方については特に「正会員」とします。

### 「正会員」・「会員」の違いは？（予定）

- ① 年会費の有無  
「年会費を納めた会員」を「正会員」とします。
- ② 総会等での議決権の有無  
議決権は正会員のみが有します。
- ③ 連絡等  
正会員には各種連絡や広報紙等が直接郵送されます。会員には重要連絡のみ郵送となります。
- ④ 役員・幹事  
役員・幹事は主に正会員です。

### 「正会員」になるには？

設立総会の連絡にあわせてあらためてご案内申し上げます。

### 年会費はどのくらいになるのか？

年会費については現在最終調整中ですが、1口5,000円・1口以上とさせていただきます。予定です。「高い」と感じる方もいるかと思いますが、これは次のような理由によるものです。

OB会として現役を支援すべきか、また支援する場合でもどのように支援すべきかについては、設立準備会の中でも様々な議論がありました。そして、最終的に、OBと現役との相互関係を深めるためにも、現役を何らかの形で支援していこうとの結論に至りました。

現在のオレンジテニスクラブの会計状況については、現役生ひとり当たりの一般経費負担が年間4万円で、コート代の高騰と人数漸減の影響などにより、時期によっては財政危機が訪れるほど厳しいクラブ運営になっています。

現役を支援するにあたっては、ある程度まとまって、かつ現役にも見えやすい形で行いたいと考えます。そこで一案として検討したのが、週5回の「通常練」（前期・後期の授業期

間中、平日毎日行っている練習）の特定曜日分を「OB会が提供するコート」としてコート代を部分拠出する支援です。

（試算…コート費用@17,000円×24回＝年間約40万円；通信費等20万円；これに対する収入として、OB会費5,000円×OB120人＝60万円）

この試算により年会費を1口5,000円としておりますが、これについては、正会員が安定的に集まるなどして十分な予算を確保できる状態になった際には、年会費を減額する計画です。また、先に挙げた支援はあくまで一案であり、実際どのような形・規模とするかは総会での議決となります。

なお、現在のオレンジテニスクラブの会計状況については、ホームページ「Briefcase」の「中長期財務計画」内に2006年度の収支報告が掲載されておりますのでそちらも併せてご参照ください。（2006年度ではいくらか余剰金が生じていますが、現役生ひとり当たりの一般経費負担が年間4万円で、現在は2006年度よりも10名以上人数が少ないですから、当時よりも厳しい財政状況となっています）。

### 「年会費」はどのように納めるのか？

年会費は、定期総会、設立総会、行事等の際に持参していただくか、振込みにて、毎年集金する予定です。年会費の詳細は、設立総会の連絡にあわせて、あらためてご案内申し上げます。

### お金の使われ方はどうなるのか？

会費については、OBへの連絡通信費、総会等の会場費、現役支援費などが主な使途となります（総会での承認を得ます）。単年度で余剰金が生じた場合には翌年度に繰り越します。懇親会などの各種行事については、その都度、必要経費を参加者から集金します。また、寄付金を募る場合もあります。

### 資金管理はどのように行うのか？

資金管理については、OB会役員の会計担当者が管理し、会計監査担当者がこれを監査します。予算、決算、監査については年度ごとに総会での承認を必要とします。

会員による年会費等の支払いについては領収書を発行しませんが（振込みの場合、振込み控えて代替）。

財務については、入出金台帳、証憑（領収書等）、通帳を管理・保管し、その情報は公開を原則とします。

### 誰が会を運営するのか？

総会で承認を受けた会長・副会長・事務局長および事務局・会計ならびに会計監査が実務上の運営を執ります。また、各代の幹事にはその協力をお願いします。

会長、副会長、事務局長、会計、会計監査については正会員が、事務局については正会員または現役生（現役会員）が務めます。幹事は各代の代表で、所属代の連絡・調整、名簿作成に関することなどを担います。

### 会則はあるのか？

設立準備会で会則案を準備しております。これにつきましては、設立総会の連絡にあわせて送付します。

### 役員や幹事の役が自分に回ってくることはあるのか？

これらの役職については、有志の方にお願いますので、会員の意に反して役職を押し付けられるようなことはありません。なお、OB会の役職につきましては、会員各位に積極的な参画をお願い申し上げます。

### いま協力できることはあるか？

今回の連絡は、2006年度現役作成の名簿を基に全ての卒業生に郵送しています（設立準備会で連絡先の確認作業を行っています）。郵送が届かない方も予想されますので、連絡がつく方どうし、連絡を取り合っていただければと思います。その際、郵送が届いていない方などがわかりましたら、連絡担当までご連絡ください。

また、今後、連絡調整・取りまとめ役として各代にOB会幹事を募っていきます。役員、幹事など、OB会の運営面でご協力いただける方がいらっしゃいましたら、同じく連絡担当、または準備会メンバーまでご連絡ください。

### 広報はどう変わるのか？

地方在住等で総会に出席できない会員もいますので、会員向けの広報活動を重視するとともに、会員皆さまの意向を反映できるよう心がけます。

### 氏名・住所・連絡先等、登録情報を変更・訂正したい。

次回送付します「設立総会のご案内」には、出欠返答用の返信ハガキが付きまます。そこに登録情報変更欄を設ける予定ですので、その際にお申し出ください。また、連絡関係で何かございましたら連絡担当までご連絡をお願いします。

### 個人情報の管理はどうなる？

OB会の会員情報は連絡以外の目的には使用いたしません。OB会事務局は個人情報の収集、保存、利用について厳重な管理をいたします。またOB会にプライバシーポリシー規定を設けます。

### 退会したい。

OB会設立と同時にオレンジテニスクラブ卒業生全員を会員とさせていただきます。事情により退会を希望される方につきましては、設立総会の連絡にあわせて詳細をご案内申し上げますので、その際にお申し出願います。設立前に退会を希望される方につきましては、大変お手数ですが連絡担当までご連絡をお願いします。

その他、ご質問等ございましたら連絡担当または準備会メンバーまでお願いいたします。またはオレンジテニスクラブホームページ「Contact Us」のE-mailアドレスまでメールにてお寄せください。近日、ホームページにFAQのページを設ける予定ですのでそちらもあわせてご参照ください。

(<http://orange-tc.net/>)

## 早大オレンジテニスクラブOB会 設立準備会

---

第 1 代  
岡本 義明  
(連絡担当)

第 3 代  
松木 孝光

第 3 代  
木村 博

第 4 代  
柳澤十久二

第 17 代  
南雲 恒昌  
(連絡担当)

第 21 代  
加藤 雅己

第 21 代  
箭内 猛人

第 21 代  
國分 崇良

第 23 代  
松永 進

第 33 代  
山崎 俊佑  
(連絡担当)

第 34 代  
山本 達也

第 35 代  
宮本 卓典

第 35 代  
北埜 文香

---

### 【ホームページ「Briefcase」PDFパスワード一覧】

中長期 財務計画：  
オレンジの会計について：  
テニスマニュアル：  
2007年度 夏合宿について：

<http://orange-tc.net/>